

# 青少年対策第二地区委員会平成29年度管外視察研修

青少年対策第二地区委員会  
平成29年09月22日

青少年対策第二地区委員会の平成29年度管外視察研修は09月20日に実施され、本年は34名の参加があり、日本科学未来館は全員見学を行い、その後2組に分かれて東京都港湾振興協会が運営する「視察船 新東京丸」の乗船及び浜離宮恩賜公園の見学を行いました。東京湾及び周辺の諸施設が首都圏に於いて、如何に多くの機能を持っているかの見学が出来ました。視察船は本年度で運行終了する為、乗船定員が満席でしたが、青少対の皆様は2階の貴賓室を貸し切りして戴け、優雅に遊覧が出来ました。

一方浜離宮恩賜公園は徳川將軍家の庭園であった事を示す数々の史跡が残り、大変広い公園が自然の地形を生かした形で多くの池が配置され、特に松を中心とした各種の木々は目を見張るものがありました。今回は一部研修が2班に別れての行動となりましたが、当委員会にご協力して戴いている皆様と貴重な一日を過ごし、懇親を深めることが出来ました。

## 日本科学未来館



## 日本科学未来館に到着



## 大型スクリーン



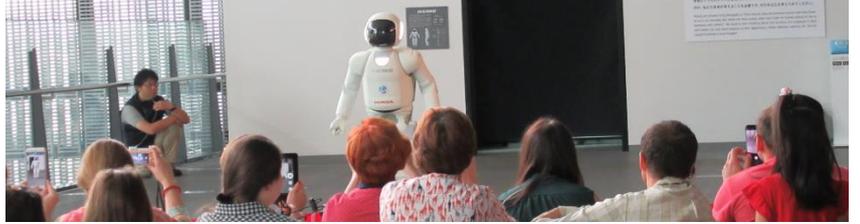
## Geo-Cosmos







ASIMO の実演状況



昼食

「肉まん」です

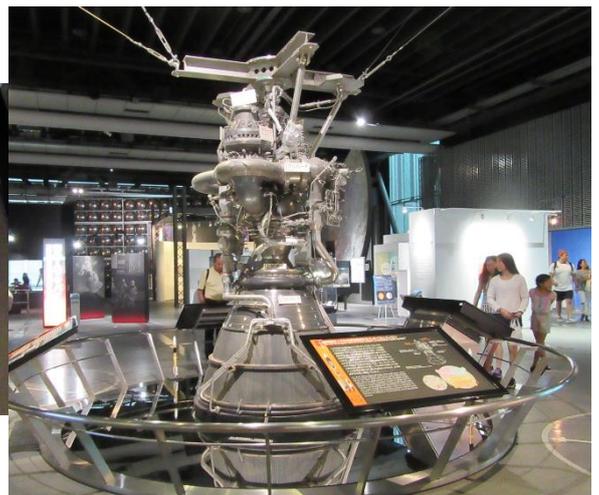
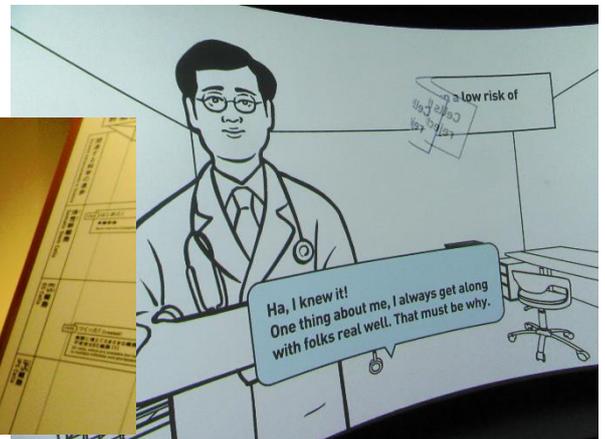


「フジテレビ」を望む





IPS 細胞の説明コーナー



新東京丸の前で参加者集合



## 視察船 新東京丸

竹芝桟橋から乗船



東京港は日々大きく変化しています。  
首都圏における物資の流通をさらに円滑なものにするため、ふ頭や倉庫、橋や道路を整備して、総合的な機能の充実を図っています。

また、多くの皆様が親しめる憩いの場、交流の場、あるいは、新しい都市づくりの場として、ふ頭の再開発や広大な埋立地の開発を進めています。

このように、みなさんの生活と深く関わる東京港の役割を多くの方に知っていただくため、視察船「新東京丸」を運航しています。



レインボーブリッジ



大井コンテナ埠頭



東京ゲートブリッジ



新東京丸の船内



浜離宮恩賜公園正門



公園の変化歴史図

